

ロンドン 2022年1月24日

インド、JSW スチール向け連鑄機を含む溶解工場新設工事を受注

- カルタナカ州トラナガルのヴィジャヤナガル製鉄所に溶解工場を新設し年間 500 万トン増産
- 高品質な炭素鋼を生産
- BOF 転炉、レードル炉、スラブ連鑄機を含む受注
- ガス洗浄・除塵システムで高い環境水準を確保

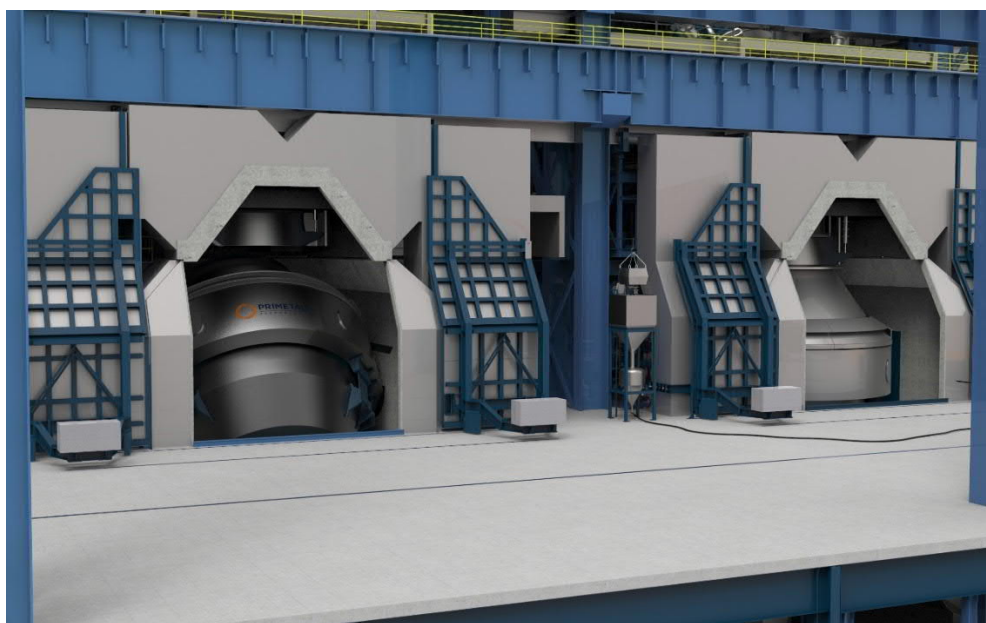
プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は、インドの鉄鋼メーカー、JSW スチール（JSW Steel Ltd.）の 100%子会社である JSW ヴィジャヤナガル メタリックス（JSW Vijayanagar Metallics Limited）がトラナガルのヴィジャヤナガル製鉄所に新設する第 4 製鋼所向け設備を受注しました。受注内容は、BOF 転炉 2 基、レードル炉 2 基、ガス洗浄・除塵システム、スラブ連鑄機 2 基、レベル 1 およびレベル 2 自動制御システムです。新設溶解工場の年間生産能力は 500 万トンで、主な製品は高品質の炭素鋼です。ヴィジャヤナガル製鉄所の生産能力を拡大する大型プロジェクトの一環であり、当社はエンジニアリング、機器供給、据付・試運転の指導を担当します。

350 トン BOF 転炉 2 基は、メンテナンスフリーの Vaicon ラメラサスペンションシステム、ウォーターコーンおよびバレル空冷を採用しており、サーモグラフィ式自動スラグ識別システム「SlagMon」を含むスラグストッパー、クイック交換式酸素上吹きランス、Lomas 転炉排ガス分析システムを装備する予定です。乾式ガス洗浄システムにより、スタックでのダスト含有量は $10\text{mg}/\text{Nm}^3$ に低減されます。蒸気式熱回収システムがエネルギー効率を向上させ、二次除塵システムが作業区域と屋上への排出を抑えます。350 トンレードル炉 2 基には、銅メッキされた電極アームと電極制御システム「Melt Expert」が装備される予定です。

2ストランドスラブ連铸機2基は、幅900~1,650ミリメートル、厚さ220ミリメートルと260ミリメートルのスラブを生産します。凝固完了長は34.5メートルです。超低炭素鋼から高炭素鋼、深絞り鋼、構造用鋼、建築用鋼、HSLA鋼、微細低合金鋼、帯鋼、高ケイ素電磁鋼など、さまざまな鋼種に対応します。

連铸機は、湯面レベル制御システム「LevCon」、油圧铸型オシレータ「DynaFlex」、湯漏れ検知システム「Mold Expert」、オンライン熱力学相変換モデル「DynaPhase」などの先進技術パッケージをフル装備しており、スラブ品質を最大限に高めます。また、最新設計の軽圧下システム「DynaGap Soft Reduction 3D」を全セグメントに採用し、冷却には「Dynacs 3D」、オンラインでスラブ品質を評価する「Quality Expert」も搭載しています。溶解工場と連铸機はともにインダストリー4.0に対応しています。

LOMASはプライメタルズテクノロジーズの登録商標です。



インドJSWスチール向けプライメタルズテクノロジーズ製転炉3Dイメージ

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）によるプレスリリース及び資料は、以下のURLよりご覧になれます。www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズテクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目6-22 三菱重工業（株）広島製作所内

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Mitsubishi Heavy Industries and partners
Communications
Head: Gerlinde Djumljija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

JSWスチールは、130億米ドル規模のコンглоメリットであるJSWグループの主力事業です。インド有数の民間企業であるJSWグループは、製鉄の他、エネルギー、インフラ、セメント、塗料、スポーツ、ベンチャーキャピタルなどの分野でも事業を展開しています。JSW スチールは 2021 年に「働きがいのある会社」に認定され、強力な文化的基盤を持つ、トップ 100 社に入る大きな可能性を持つ組織として浮上しました。過去 30 年間で、一つの製造ラインから、インドと米国で共同支配下の設備も含め年間 280 万トンの生産能力を持つインド有数の総合鉄鋼会社に成長しています。次の成長段階へのロードマップでは、2025 年度までに年間 3,750 万トンの鉄鋼生産能力達成を目標としています。カルナタカ州トラナガルのヴィジャヤナガルにある製造部門は、インド最大の単一拠点での鉄鋼生産施設であり、年間 1,200 万トンの生産能力を有しています。JSW スチールは、常に最先端の研究とイノベーションを行っています。日本の JFE スチールとの戦略的提携により、JSW スチールは最新鋭技術を利用し、高価値の特殊鋼を顧客に提供しています。これらの製品は、建設、インフラ、自動車、電気製品、家電製品など、あらゆる産業や用途で幅広く使用されています。また、その優れたビジネスと持続可能性の実践で広く認められており、世界鉄鋼協会の鉄鋼サステナビリティチャンピオン（2019 年から 2021 年まで連続）、CDP のリーダーシップ評価（A-）（2020 年）、TQM のデミング賞（2018 年ヴィジャヤナガル、サレム 2019 年）などを受賞しており、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（DJSI）の新興国市場部門（2021 年）、S&P グローバル・サステナビリティ・イヤーブック（2020 年、2021 年連続）にも掲載されています。インド企業としては唯一、2008 年から 13 年連続でワールド・スチール・ダイナミクスによる世界の鉄鋼メーカー上位 15 社にランクインしています。責任ある企業市民として、JSW スチールは炭素削減目標をパリ協定のインドの気候変動に関する公約に沿ったものとしています。

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: <https://www.primetals.com/jp>